

企画展「有田川の地宝」

を開催します

有田川町には、90ヶ所以上の遺跡の存在が知られています。これらの遺跡の中には、弥生時代の拠点集落である田殿尾中遺跡や、有田郡最大の後期古墳である泣沢女なきざわめの古墳、有田郡唯一の白鳳寺院である田殿廃寺跡などがあり、また近畿地方南部では初出土となった旧吉備中学校校庭遺跡出土の青銅鏡などの存在は、この地域が古代有田地方の中心地としての役割を担ってきたことを物語っています。

遺跡やそこから発見される出土品など地中に埋もれた文化財は、「埋蔵文化財」と呼ばれ、古くは県内最古の人間活動の痕跡を示す後期旧石器時代以降、この地に生きた先人達の暮らしや祈りの様子など、地域の歴史を雄弁に語りかけてくれます。

企画展「有田川の地宝」では、有田川町内出土の埋蔵文化財を一堂に公開することにより、遺跡や出土品が語る有田川町の歴史をご紹介します。この機会に是非ご覧ください。

主な展示品

- 有田地方最古の道具・ナイフ形石器
(土生池遺跡)
- 飛騨地方からもたらされたまつりの道具・御物石器
(小川地区出土)
- 近畿南部初出土の青銅鏡(旧吉備中学校校庭遺跡)
- 水辺の祭りに使用された土器と木製品
(野田地区遺跡)
- 有田地方最古の寺院瓦(田殿廃寺跡)
- 仏像を文様とする瓦(築那院跡)

会期 8月3日(土) から9月29日(日)
会場 地域交流センターALEC
休館日 毎週月曜日、9月5日(木)

文化庁
有田川町教育委員会

企画展
有田川の地宝
地中に埋もれた有田川町の歴史

主催：有田川町教育委員会

入館無料

会期 平成25年 8月3日(土)～9月29日(日)
会場 有田川町地域交流センター(ALEC)

〒643-0021 和歌山県有田郡有田川町下津野 2018-4
TEL 0737-52-2111

和歌山県教育委員会、和歌山県立博物館、和歌山県立自然博物館、公益財団法人和歌山県文化財センター